

第13回

東北大学 Networking Evening

東北大学ではオープンイノベーション戦略機構の発足を契機に、創発のための企業と大学の交流の場として、「東北大学 Networking Evening」を開催して参ります。東北大学からのプレゼンテーションの後に、フリーディスカッションの時間を設け、業界・専門分野を越えて、気軽に自由闊達に語り合える会を目指しております。多くの企業の方にご参加いただき、この機会をご活用いただければ幸いです。

日時

**2021年10月29日(金)
16:15-17:30**

題材

SDGsに対応する新概念の低コスト・高スループットナノ材料合成プロセス

講師

**東北大学大学院工学研究科応用化学専攻
准教授 林 大和**

会場

オンライン開催 (Zoom webinar)

事前
登録制

<https://oi.tohoku.ac.jp/application/index.html?event=ne13>
から申込をお願いいたします。※参加費は無料です。
10月29日12時で申込を締め切ります。
お申込み多数の場合、アクセス数との関係でご参加いただけない場合がございます。あらかじめご了承ください。



主催：東北大学オープンイノベーション戦略機構

<https://oi.tohoku.ac.jp/>

1/2



【材料分野における持続可能な開発目標の達成】
SDGsに対応する新概念の低コスト・高スループットナノ材料
合成プロセッシング

東北大学大学院工学研究科応用化学専攻

准教授 林 大和

21世紀になり、高機能・高集積化技術として、ナノテクノロジーがクローズアップされ、様々な分野で多くの技術開発が行われてきました。ナノテクノロジーは、高度な技術ですが、高度が故にプロセスが複雑で高価である場合や、近年では環境負荷を低減する環境技術に対応する必要があります。環境技術も大きく展開するためには高度で高価な技術ではなく、高度で安価な技術を実現する必要があります。ナノテクノロジー・ナノ材料の産業実用が可能な“ True Nano ”を目指して、低コストと高環境性が両立した高性能で高付加価値なナノ材料・ナノ材料プロセッシング開発の実現とその産業応用展開という観点で研究開発を推進しています。

【研究キーワード】

ナノ材料、低コスト・高環境性、高スループット合成、応用実用化

【研究分野】

ナノテク・材料・粒子・ソルダー・ワイヤー・コンポジット
超音波・マイクロ波プロセッシング

コンテンツ

- ・はじめに：松尾 良夫（東北大学オープンイノベーション戦略機構 特任教授）
- ・発表：林 大和（東北大学大学院工学研究科 応用化学専攻 准教授）
- ・質疑応答・意見交換：参加者、演者

お問い合わせ

- 東北大学オープンイノベーション戦略機構
- 担当： 谷津、谷口、山田、松尾
- Email： oi-event@grp.tohoku.ac.jp



主催：東北大学オープンイノベーション戦略機構

<https://oi.tohoku.ac.jp/>